

【指定就労継続支援 A 型事業所 経営改善計画書】

事業所名称	Share金沢ワークセンター		代表者指名	清水 愛美	
事業所所在地	〒920-1165 金沢市若松町セ104番地1				
連絡先	電話番号	076-256-1010		FAX番号	076-256-1020
職員数	7 定員	10 利用者数	8 (うち身体 2 知的 3 精神 2 その他 1)		
事業所の設置主体	社会福祉法人			設立年月日	平成26年4月1日
改善計画期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 (1年間とすること)				

1 現在、指定基準第192条第2項を満たすことができていない理由と具体的改善策
(詳細かつ具体的に記載すること)

(未達成理由) ・事業のうち、請負事業とクリーニング事業で売り上げを伸ばさせることができなかったこと。 ・クリーニング事業で水道光熱費の管理が行き届かなかったこと。 ・クリーニング事業で受託企業からの手数料入金が滞ったこと。	(具体的改善策) ・各事業において計画的な営業活動対策を講じて進捗管理を行い、事業販路を拡大(新規取引先の開拓、既存受託先からの業務拡大)していく。 ・利用者とともにコスト意識を持ち、手順と役割を明確にして、見える化を図りながらつけばなしや出しっぱなしを削減する。
---	--

2 現在の事業内容及び計画期間を通じて実施する事業内容

現在の事業内容	計画期間を通じて実施する事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・請負事業 (受託企業・法人) ・清掃請負事業 (サ高住児童棟等敷地建物) ・クリーニング事業 (サ高住学生児童テナント入居者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・請負事業 (受託企業・法人の拡大、金沢市管理の公園、施設外受託の拡大/観光客向け等高付加価値商品受託開拓/計画的営業活動活性化) ・清掃請負事業 (サ高住児童棟等敷地建物) ・クリーニング事業 (地域住民取次の宣伝強化、ゴルフ場タオルの営業強化に計画的に取り組む)

(※) 事業内容には、生産活動の内容、対象顧客、市場動向、競合相手の動向、改善後の事業内容に主に従事する者の数や属性(どのような資格、経験等を持った者が担当するか等)について詳細に記載すること

3 現在の生産活動に係る事業の収入額及び計画期間を通じて達成する事業収入目標額 (1年間の額を記載)

現在の収入額	計画期間を通じて達成するべき目標収入額
16,226,011円	18,982,840円
(主な費目) ・請負事業 … 3,362,218円 ・清掃請負事業 … 10,004,997円 ・クリーニング事業 … 2,858,796円	(積算根拠) ・請負事業 … 4,569,360円 ・清掃請負事業 … 11,026,200円 ・クリーニング事業 … 3,387,280円

(注) 目標収入額は、「平均利用者数×平均労働時間×最低賃金額×平均利用日数×12か月」以上の額でなければならない。

4 現在の生産活動に伴う経費及び計画期間を通じて達成する必要経費の見込額 (1年間の経費を記載)

現在の経費	計画期間を通じて見込まれる経費
17,439,204円	18,810,254円
(主な費目) ・請負事業 … 6,355,322円 ・清掃請負事業 … 4,199,416円 ・クリーニング事業 … 6,884,466円	(主な費目) ・請負事業 … 5,375,602円 ・清掃請負事業 … 4,608,302円 ・クリーニング事業 … 8,826,350円

5 生産活動に係る事業の収入ー生産活動に伴う必要経費

現在の「収入ー経費」	計画期間後の「収入ー経費」
▲1,213,193円	172,586円

6 現在の利用者の総賃金額及び計画期間後の利用者の総賃金額

現在の支払い総賃金額	計画期間後の支払い総賃金額
5,806,015円	6,491,920円
(積算根拠) ・請負事業 … 1,969,347円 ・清掃請負事業 … 1,991,560円 ・クリーニング事業 … 1,845,108円	(積算根拠) ・請負事業 … 1,964,600円 ・清掃請負事業 … 2,012,290円 ・クリーニング事業 … 2,515,030円

事業所代表者署名欄 施設長 清水愛美 

※「現在」はいずれも、指定基準192条第2項を満たさないと判断された前年度1年間のものを記載すること。
※その他、社会福祉法人会計基準に基づく会計書類等、地方公共団体が必要と認める書類を添付させること。

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
営業活動強化 (新規開拓)	受託先やランドリータオル清 掃取引先新規拡大	6月～3月	宣伝資材を製作し、人脈紹介や、DMや電話による営業活動により、受託先を開拓していく。 今年度、新規受託先1件・10万円の売り上げにつながるよう開拓を行う。
既存取引拡大	施設外就労ユニットの増加	6月～3月	既存受託先での実績を積み重ね、利用者拡大、車両と支援体制を整備し、今年度中に2ユニットで施設外就労ができるよう目指す。
経費削減	水道・電気の使用管理	夏季・冬季	本館・児童棟・Sステーション・ランドリーの水道・電気の節約について、教育とポスター掲示を行いつけっぱなしや出しっぱなしをなくす行動を定着させる。予算内の執行を目指す。

(注) 経営改善を行う項目(例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

(計画期間中の見込額)

平成29年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	1,392,570	1,393,570	1,503,070	1,738,070	1,621,070	1,637,070	1,650,070	1,799,070	1,537,570	1,509,570	1,509,570	1,691,570	18,982,840
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品(商品)棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高													
	期末製品(商品)棚卸高													
	就労支援事業販管費	1,467,800	1,507,000	1,867,000	1,567,000	1,504,000	1,667,000	1,500,000	1,467,000	1,525,454	1,460,000	1,571,000	1,707,000	18,810,254
	就労支援事業活動費用計													
	就労支援事業活動増減差額													
	支払い資金総額	444,960	57,520	605,910	579,120	630,480	628,060	616,750	574,720	629,520	606,910	520,990	596,980	6,491,920

(前年度実績)

平成28年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益	1,197,030	1,438,854	1,349,379	1,399,157	1,346,659	1,302,847	1,468,597	1,322,213	1,432,846	1,230,493	1,179,528	1,558,408	16,226,011
	就労支援事業活動収益計													
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品(商品)棚卸高													
	当期就労支援事業製造原価													
	当期就労支援事業仕入高													
	期末製品(商品)棚卸高													
	就労支援事業販管費	1,644,073	1,415,733	1,726,788	1,559,137	1,565,278	1,368,026	1,312,869	1,363,075	1,431,403	1,075,955	1,273,503	1,703,364	17,439,204
	就労支援事業活動費用計													
	就労支援事業活動増減差額													
	支払い資金総額	600,493	543,735	618,153	573,482	507,904	488,158	448,270	487,700	449,130	349,190	392,320	347,480	5,806,015